

商店街衰退は外的要因?

地方の商店街は衰退しているとよくいわれます。確かに全国どの商店街も似たり寄ったりの状況でしょう。なぜ商店街は衰退したのでしょうか。その理由として、大型ショッピングセンターが参入してきたからとか、駐車場がないからなど、さまざまな外的要因が挙げられがちです。

しかし、私は「本当にそうだろうか?」と思わずにはいられません。なぜなら、交通の便が悪く、辺りの場所にありながら人気のレストランや宿、店舗はいくつもあるからです。つまり、そこに行く理由、魅力がないから人が集まらない、売れない、というのが問題の本質だと私は考えています。

老舗豆腐店の「魅力」とは?

では、どうしたら「魅力」をつくることができるのでしょうか。富士市で100年あまり続く老舗豆腐店「金沢豆腐店」の事例で考えてみましょう。

かつて富士市に50軒以上あった豆腐店はいまや6軒。大量生産・安価な価格帯で商品を卸す大手業者に押され、



第10回 innovation for success f-Biz式 情報活用術

苦境に立たされたなか、打開策を求めての相談でした。

私がまず考えたのは、毎朝手作りしている“まちの豆腐屋さん”的豆腐は、大手メーカーのものより新鮮でおいしい、ということ。つまり「魅力」です。ただ、基本食ともいえる豆腐のおいしさを消費者に見直してもらうには、何か呼び水となるようなヒット商品がほしい。

そこでデータベースを使って、豆腐業界の推移を調べてみました。すると豆腐専門店の廃業率は予想していたとおり高かったのですが、一方で新しいイノベーションはないか「豆腐」「新商品」のキーワードで検索すると、「男前豆腐」や機動戦士ガンダムのキャラクターの形をした「ザクどうふ」などのヒット商品が生まれ、いずれも新たな豆腐ファンをつかむことで売り上げを伸ばしていることがわかりました。



地域限定の味を 新商品に

きっかけさえつかめば、豆腐にも活路はある。そう確信し、金沢豆腐さんと相談を進めるなかで生まれたのが「富士がんもいっち」です。これは富士地域限定で昔から親しまれている伝統食で、他地域では、がんもどきの類にあたる、「味付けがんも」の特性を生かしたサンドイッチ。甘く味が濃いので豆腐バーガーのようにパンに挟んでおいしいのでは、という発想から開発した新商品です。がんもどきのサンドイッチ?という発想のユニークさとこの地域限定の味ということでテレビに取り上げられたことをきっかけに大ブレイク。県外からもお客様が来るようになり、定番の豆腐の売り上げも急増、地域の豆腐店に活気が戻りました。

商店街全体での活性化を考えると大変そうに思えますが、「街」は「個店」の集まりです。魅力ある個店が増えることで地域全体の活性化につながるのではないかでしょうか。



【当サービスのご利用について】静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。【利用料金】サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額基本料金のほかご契約プランによっては、検索・出力した利用に応じた情報利用料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

静岡新聞データベース + 日経テレコン

■お問い合わせ 静岡新聞社 総合メディア局 TEL 054-284-9187(平日 9:00~18:00)

静岡新聞データベース 日経

検索

<http://www3.shizushin.com/dbplus/>

静岡新聞 日経テレコン

■筆者紹介 小出宗昭氏(こいで・むねあき)

83年静岡銀行入行。出向を通じ「企業支援」の可能性に目覚める。05年経済産業大臣表彰受賞。08年銀行を退職し独立、富士市産業支援センター f-Bizセンター長に就任。1,000件以上の新規ビジネス立ち上げを支援している。静岡新聞読者と報道委員会委員。



■富士地域の豆腐屋が一致団結

100年以上も前から地元で食べられている甘い味付けのがんもどきの売り方をf-Bizに相談したところ、“スイーツがんも”というネーミングとパンに挟んだ商品はどうか、と提案されました。

斬新なアイデアに戸惑いましたが、意外にマッチする味で商品化が決定。すると、今まで関心を示さなかった人たちが興味を持ってくれたり、遠方から買いに来てくれたり、と2~3割お客様が増えました。

スイーツがんもという共通な食品が出来たことで、富士地域の豆腐屋の強い結びつきを感じる事が出来ました。

豆腐屋同士がみんなで盛り上がっていけばいいなと思っております。

金沢豆腐店 店主 金沢幸彦さん



【ご案内】静岡新聞データベース plus 日経テレコン

静岡新聞と日本経済新聞各紙の記事をパソコンなどで検索できる情報サービス。企業・自治体・図書館・大学・学校の5つのタイプがあります。特に企業タイプは、業務に必要で見逃せない記事を自動で抽出する「クリッピング」など便利な機能があります。